

## スルホニルウレア（SU）剤に対する抵抗性雑草の発生状況

### [研究のねらい]

近年、全国的に問題となっているスルホニルウレア剤（ウルフエース1 粒剤 51、ホクト1 粒剤など：SU 剤と略）抵抗性雑草の県内発生状況を明らかにします。

### [研究の成果]

- ①アゼナは和歌山市、紀の川市（旧貴志川町）、かつらぎ町、美浜町、日高町、日高川町（旧川辺町）、田辺市（旧龍神村）で抵抗性雑草の発生が確認されました（図1）。
- ②コナギは御坊市、日高川町（旧中津村、旧美山村）、田辺市（旧龍神村、旧中辺路町）で抵抗性雑草の発生が確認されました（図1）。
- ③イヌホタルイは和歌山市、紀の川市（旧貴志川町）、御坊市、日高町、日高川町（旧川辺町）、印南町、田辺市（旧龍神村）で抵抗性雑草の発生が確認されました（図1）。
- ④抵抗性雑草が認められた場合は、SUを成分とする同一除草剤を連年使用しているところがほとんどでした。

### [成果の活用面・留意点]

- ①抵抗性雑草の拡散や発生を防ぐため、除草剤のローテーション使用（SU以外の成分を有する除草剤の使用）を徹底するとともに、稲刈り後に耕起を行うなどして、土壌中の雑草の種子密度を低下させることが必要です。

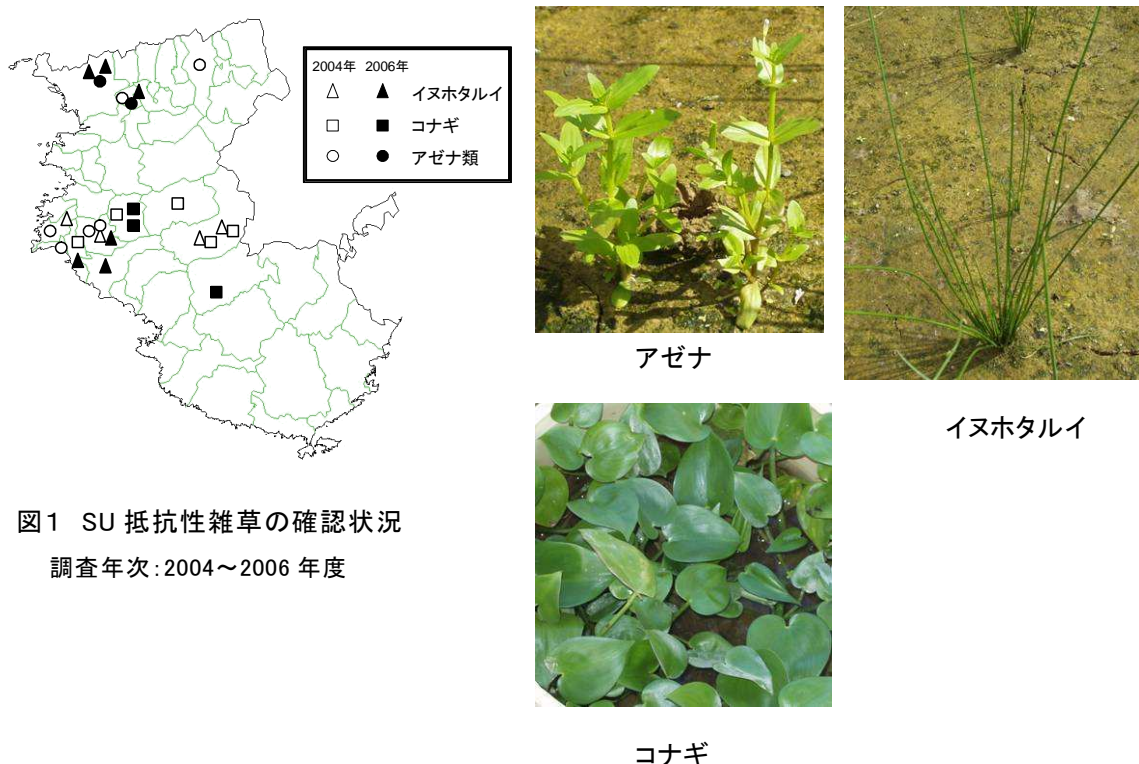


図1 SU 抵抗性雑草の確認状況  
調査年次：2004～2006 年度

実施年度：平成 16～18 年度

担当者：川西孝秀、垣内仁、宮本芳城、森本哲矢